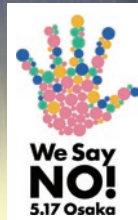


「オール大阪」庶民の力で「大阪市こわし」に

反対!!

「オール大阪の記念すべき日です」——4月28日なんばで開かれた「府民大集合」には、自民党参議院議員の柳本卓治さん、日本共産党書記局長の山下芳生さん、堺市長の竹山修身さん、八尾市長の田中誠太さん、前大阪市長の平松邦夫さんらを迎え、6000人以上が集いました。

政党・垣根をこえて「大阪市つぶし」に「ノー」という一点での共同が画期的に広がっています。



広範な政党、団体、市民の団結力で



竹山 修身 堺市長

大阪市民のみなさんには、大阪市の歴史や文化をどうするかが問われています。攻撃をはね返すのは広範な政党や団体、市民の団結力です。

いろいろな課題は、大阪市をつぶして解決できるものではなく、一度つぶしてしまったら取り返しがつきません。浪速のど根性をみせましょう。

橋下さんのやり方は疑問



小池 俊二

日本商工連盟大阪地区代表世話人(サンリット産業会長)

歴史ある大阪市をなくして、5つの特別区にして、大阪経済の発展があるのでしょうか。橋下さんのやり方に、疑問を感じる人が増えています。

「霸道」を求めるのではなく、「王道」を歩む政治が求められています。

「オール市民」で一緒に



柳本 卓治 自民党 参議院議員

私がこの集会に出席させていただいたのは、40年以上の私の政治の歴史の中で初めてです。大阪市をなくし、5つの特別区に分割して市民サービスが向上できるはずがない。見せかけのたためな「都」構想に対して、「オール市民」で一緒にがんばりましょう。

壊すのではなく、庶民の力でよりよい大阪に変える



山下 芳生

日本共産党書記局長・参議院議員

大阪市を壊すのではなく、「オール大阪」・庶民の力でよりよい大阪に変える。「1人の指揮官」による強権政治ではなく、立場を超えて話し合い、一致点で共同する——ここにこそ大阪の希望があり、未来があります。住民投票に共同の力で勝利し、みんなの力で新しい大阪をつくりましょう。

よみがえれ
大阪

「大阪市をよくする会」機関紙
2015年 5月4日 第389号

大阪市をよくする会

検索

〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階
TEL (06) 6356-2047 FAX (06) 6357-5303
HP: <http://yokusurukai.com> Mail: yokusurukai@nifty.com

大阪市をよくする会の見解をお知らせします。

大阪市をよくする会は、大商連、大阪労連、民医連、新婦人、日本共産党、陣連協、大生連、大借連、民青、民権連、年金者組合などで構成されています。

住民投票って

●大阪市内の有権者を対象に、5月17日(日)投票で実施されます。「期日前投票」は午前8時30分から午後8時まで、各区役所などでできます。
●投票用紙に「賛成」「反対」を書くやり方です。投票率にかかわらず、「賛成」が「反対」を1票でも上回れば、2017年4月1日から「大阪市」が

廃止されることになります。

●「大阪市がなくなるのはイヤ」という方はもちろん、少しでも「疑問がある」という方は、投票へ行き、「反対」と書いて下さい。

「棄権は危険」ぜひ投票に行き、「反対」とお書き下さい。





「大阪市こわしは許されへん」——これまでの垣根をこえて、橋下市長の「大阪都」(大阪市廃止・解体)構想ストップの一点で共同する市民の輪が広がっています。
これこそ明日の大阪をひらくたしかな力です。

政令市・大阪市のもてる力を、 くらし・福祉の充実へ

大阪市には政令市ならではの大きな権限、財源があります。その力を「府」に吸い上げるのではなく、市民のために真っ直ぐ使うなら、暮らし・福祉・医療は抜本的に充実できます。

公約違反の「敬老パス有料化」や「住吉市民病院廃止」に反対してきた共同の力を、市政転換へと大きく発揮していきましょう。

府も、市も、暮らしと福祉向上へ、二重三重に力を注ぐべきです。

市民と議会の力で

- 国保料、介護保険料の値上げをストップし、引き下げを
- 「35人学級」をひろげ、自校調理によるあたたかい中学校給食に
- 認可保育所の増設で待機児の解消を
- 公立幼稚園・保育所の民営化をやめ、充実を
- 高校卒業までの医療費助成に

カジノも、ムダな巨大事業の浪費もストップ

「大阪市つぶし」に待ったをかければ、「大阪都」の「試金石」(橋下氏)という「カジノ(賭博場)」にストップがかかります。

また旧WTCとりんくうゲートタワービルの失敗は、「二重行政」ではなく、バブル期にゼネコン浪費事業に走った「政策の失敗」です。その本当の原因にメスをいれる共同の動きが広がります。これこそムダづかいをくり返さない保障です。

ここにメスを入れられない「維新」では、「都」でも、「特別区」でも、同じ間違いが起こります。

270万市民の声が 生きる市政と市議会へ

橋下市長の強権的で、乱暴なやり方に、大阪市議会では野党が一致して立ち向かい、地下鉄や水道民営化ストップをはじめ、共同の大きな力を発揮しています。

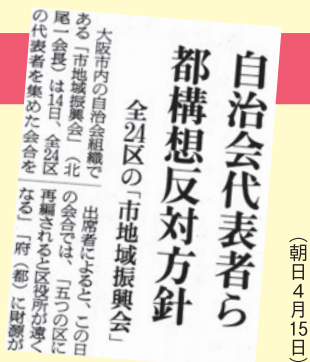
さまざまな政策や立場の違いをこえ、市民の利益にかなう方向を互いに議論し、探求するあり方こそ、市民の声を生かす市議会本来のあり方です。それをもっとも実践しているのが、いまの市議会での野党共同です。

大阪市廃止・解体 「大阪都」ストップ 共同の力が大阪を変える

庶民の力で生き生きとした 大阪のまちをともに——

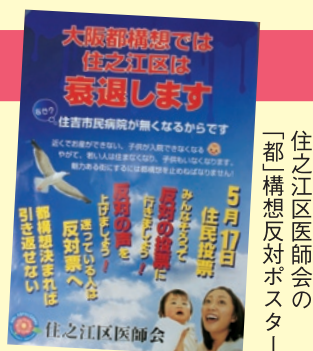
大阪市地域振興会

大阪市地域振興会は全24区の代表者で会合を開き、「住民サービスが低下する」などを主な理由に、「大阪都」(大阪市廃止・解体)構想に反対する方針を決めています。



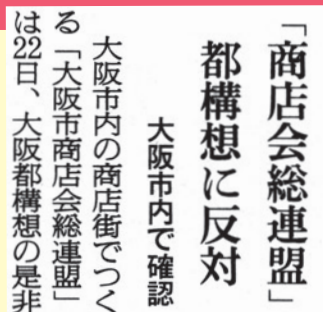
医師会

住之江区の医師会は、「大阪都構想では住之江区は衰退します。住吉市民病院がなくなるからです」と理事会で決定し、ポスターを各医療機関や地域で貼り出しています。



大阪市商店会総連盟

大阪市の商店会でつくる「大阪市商店会総連盟」は、「愛する大阪をつぶしたくない」の思いで一致。大阪市の廃止・分割に反対する方針を決め、各商店会でポスターの貼り出しをすすめています。



衛星都市でも共同して「維新政治ノー」



4月26日投票の吹田・八尾・寝屋川の各市長選挙では、いずれも「反維新」の共同候補が、「維新候補」に勝利しました。



5月17日の住民投票では「反対」とお書き下さい。